

重要取組シート

財政局 財政部 財産活用課

取組項目		堺財務戦略の推進（市有財産の最適化）
現状・課題		<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高度経済成長や人口増加を背景に整備・拡充してきた公共施設等の多くが更新時期を迎えようとしており、その更新や大規模な改修について大きな財政負担が見込まれる。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口減少や人口構成の変化等により公共施設等の利用需要の変化、市税の減収、社会保障関係費の歳出増加も予想されており、公共施設等について、老朽化への対策や維持管理、更新のあり方等が大きな課題となっている。
取組みの内容		<p>市有財産が持つポテンシャルを最大限発揮できるよう、管理の適正化に努めるとともに、人口動態による需要の変化を踏まえた総量の適正化を進め、財政負担の軽減、平準化への対応を行う。</p> <p>○総量管理の最適化</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年3月に作成した施設カルテ等を活用することで施設の評価や更新時期を把握し、エリアごとの施設マネジメントを検討する。 施設評価シートを作成し、施設の方向性を定めるとともに、個別施設計画を作成することにより、施設の維持・管理コストの軽減、更新費用の平準化を図る。 <p>○未利用財産等の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 未利用・低利用財産をはじめとする既存ストックの有効活用を進め、財源の確保と管理経費を削減する。 活用に当たっては、未利用財産等が持つ市場性を把握し、民間事業者が参入しやすい公募条件の設定を行うため、サウンディング型市場調査の活用を検討する。 <p>○行政財産・普通財産の適正管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政財産の目的外使用や普通財産の貸付利用実態などを検証し、適正管理を行う。
スケジュール	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> 施設の方向性を定める施設評価シート（素案）の作成（～7月） <input type="checkbox"/> 未利用・低利用財産について、貸付け・売却物件を協議調整（～7月） <input type="checkbox"/> 個別施設計画の策定支援（4月～）
	中期 （～11月）	<input type="checkbox"/> 施設評価シート（素案）を活用した施設所管課へのヒアリング（～11月） <input type="checkbox"/> 上半期における未利用・低利用財産の取組状況の進捗確認（9月目途）
	後期 （～3月）	<input type="checkbox"/> 施設評価シート（案）の作成（～2月） <input type="checkbox"/> 下半期における未利用・低利用財産の取組状況の進捗確認（3月目途）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 施設評価シートの公表に向けた取組を実施 <input type="checkbox"/> 平成28年に策定した堺市公共施設等総合管理計画に施設評価シート・個別施設計画等を反映したうえで改訂